



mFOLFOX6

催吐リスク: 3

適応疾患: 切除不能・再発胃がん

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	85 mg/m ²	d1
フルオロウラシル(45時間持続)	2400 mg/m ²	d1～
フルオロウラシル(bolus)	400 mg/m ²	d1
レボホリナート	200 mg/m ²	d1

mFOLFOX6+ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	85 mg/m ²	d1
オブジーボ	240 mg/body	d1
フルオロウラシル(45時間持続)	2400 mg/m ²	d1～
フルオロウラシル(bolus)	400 mg/m ²	d1
レボホリナート	200 mg/m ²	d1

SOX

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(切除不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬

SOX+トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

SOX+ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
オブジーボ	360 mg/body	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1～14→1週休薬

weekly アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15

XELOX

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(切除不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ゼロダ(内服)	2000 mg/m ²	d1~14→1週休薬

XELOX+トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
ゼロダ(内服)	2000 mg/m ²	d1~14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

XELOX+ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m ²	d1
オプジーボ	360 mg/body	d1
ゼロダ(内服)	2000 mg/m ²	d1~14→1週休薬

アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m ²	d1

イリノテカン(2週1コース)

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	150 mg/m ²	d1

イリノテカン(5週1コース)

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	100 mg/m ²	d1、8、15

イリノテカン+biweekly シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん(HER2陽性)

投与スケジュール: 6週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	60 mg/m ²	d1、15、29
シスプラチン	30 mg/m ²	d1、15、29
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d22
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

イリノテカン+シスプラチン(2週1コース)

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	60 mg/m ²	d1
シスプラチン	30 mg/m ²	d1

イリノテカン+シスプラチン(4週1コース)

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	70 mg/m ²	d1、15
シスプラチン	80 mg/m ²	d1

イリノテカン+シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん(HER2陽性)

投与スケジュール: 12週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	70 mg/m ²	d1、15、29、43、57、71
シスプラチン	80 mg/m ²	d1、29、57
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d22、43、64
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

イリノテカン+トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 6週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	150 mg/m ²	d1、15、29(2週に1回)
トラスツズマブ(Day1)	8 mg/kg	初回
トラスツズマブ(Day22,43)	6 mg/kg	d1、22(3週に1回)

オブジーボ(2週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 胃癌(進行・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	240 mg/body	d1

カペシタビン+シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1~14→1週休薬

カペシタビン+シスプラチン[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1~14→1週休薬

カペシタビン+シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1~14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン+シスプラチン+トラスツズマブ[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1~14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン+トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	2000 mg/m ²	d1~14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ティーエスワン+イリノテカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 進行・再発胃がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	80 mg/m ²	d1、15
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~21→2週休薬

ティーエスワン+シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m ²	d8
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~21→2週休薬

ティーエスワン+シスプラチン[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m ²	d8
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~21→2週休薬

ティーエスワン+シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ティーエスワン+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→1週休薬
ドセタキセル	40 mg/m ²	d1

ティーエスワン+ドセタキセル+シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 進行・再発胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m ²	d8
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→1週休薬
ドセタキセル	60 mg/m ²	d8

ティーエスワン+ドセタキセル+シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m ²	d8
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→1週休薬
ドセタキセル	60 mg/m ²	d8
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d8
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d8

ティーエスワン+ドセタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
タキソテール	40 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→1週休薬
ドセタキセル	40 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
ハーセプチン(2回目以降)	6 mg/kg	d1
ハーセプチン(初回)	8 mg/kg	d1

ティーエスワン+トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

ティーエスワン+パクリタキセル(4週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→2週休薬
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、15

ティーエスワン+パクリタキセル(5週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん、肝転移(腹膜播種)

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~21→2週休薬
パクリタキセル	50 mg/m ²	d1、8

ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 再発・進行胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60 mg/m ²	d1

ドセタキセル+オキサリプラチン+ティーエスワン

催吐リスク: 3

適応疾患: 切除可能局所進行胃癌(術前)

投与スケジュール: 3週1コース(3コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	100 mg/m ²	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m ²	d1~14→1週休薬
ドセタキセル	40 mg/m ²	d1

ドセタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60 mg/m ²	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

トラスツズマブ デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 進行胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンハーツ	6.4 mg/kg	d1

ニボルマブ(4週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 胃癌(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	480 mg/body	d1

パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、8、15

パクリタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 12週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ (Day1)	8 mg/kg	d1
トラスツズマブ (Day22,43)	6 mg/kg	初回以降3週間隔
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、8、15を4週毎

フルオロウラシル+シスプラチン+トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	d1
トラスツズマブ (2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ (初回)	8 mg/kg	d1
フルオロウラシル	800 mg/m ²	d1~5

フルオロウラシル+メトトレキサート+ホリナート

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 2~3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	600 mg/m ²	d1
メトトレキサート	100 mg/m ²	d1
ロイコボリン(内服)	(5mg)2錠×6回(6時間ごと)	d1

フルオロウラシル5日間持続療法

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(切除不能又は再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	800 mg/m ²	d1~5

ラムシルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	8 mg/kg	d1

ラムシルマブ+アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m ²	d1、8、15
サイラムザ	8 mg/kg	d1、15

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	8 mg/kg	d1、15
パクリタキセル	80 mg/m ²	d1、8、15

推奨投与量の単位

mg/m²:【体表面積】あたりの量

mg/kg:【体重】あたりの量

AUC:カルバートの式により算出 ⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC:非小細胞肺癌

SCLC:小細胞肺癌

PD:病勢進行